

土岐川グリーンベルト通信 第67号

平成 27 年度「三ッ池の森」多治見中学校による活動報告

～土岐川流域グリーンベルト整備事業とは～

多治見市・土岐市の市街地に隣接する山麓斜面を一連の緑地帯（グリーンベルト）として、保全・創出することにより、土砂災害を防止し、自然環境・景観を保全することを目的としています。

現在、8箇所の地区で、中学校および地元住民等が主体となった“樹林整備活動”に取り組んでいます。

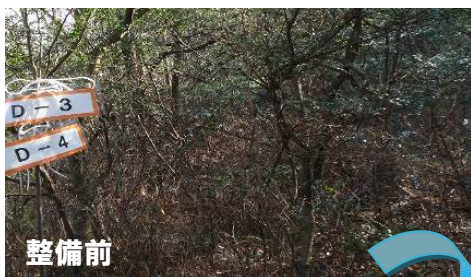
～「三ッ池の森」における樹林整備活動のあゆみ～

H19 年（2007 年）三ッ池の森樹林整備活動がスタート

- ・三ッ池の森整備の会発足（多治見中 PTA が中心）
- ・多治見中 1 年生による歩道整備活動

H20 年～（2008 年～）整備の会や中学生による活動を毎年実施

今年は 9 年目！



暗くうっそうとした森から

災害に強い明るい森へ



多治見中学校 H27 年度の活動概要

平成 28 年 1 月に、多治見中学校の 1 年生 142 名が、中学校南側にある「三ッ池の森」をフィールドとして、樹林の働きや樹林整備の意義を学ぶための学習と土砂災害に強い樹林を目指した樹林整備活動に取り組みました。

学習会

- ・森の大切さ
- ・なぜ樹林整備が必要か

安全・技能学習

- ・ヘルメットのかぶり方
- ・ノコギリ・剪定ばさみの使い方

三ッ池の森樹林整備活動

- ・常緑または成長の悪い低木の伐採
- ・ネザサの刈り取り

平成 28 年 1 月 21 日 学習会「森の大切さ」-NP0 法人鎮守の森より小栗講師を招いて-

講義



木の適正密度、根の生え方 体験学習

適度な密度で生えた木



木の根のはい方





平成 28 年 1 月 25 日 学習会「樹林整備の安全・技能学習」 -安全に楽しく作業するために-

ヘルメットのかぶり方講習



/コギリ・剪定バサミの使い方 屋内実習



平成 28 年 1 月 25 日 三ッ池の森樹林整備活動

「土砂災害に強く、緑豊かな樹林づくり」を目的として、樹林を明るくするための間伐とネザサの刈り取りを行いました。当日は、多治見中学校PTA、三ッ池の森整備の会、市之倉森づくり部会、多治見さぼう・みちボランティア、多治見市、多治見砂防国道事務所が協力し、生徒への伐採方法の指導などの支援を行いました。多くの方にご協力いただき、安全に作業を行うことができました。

多くの生徒から「とても楽しかった」「もっと切りたい」「またやってみたい」といった声がありました。

集合の様子



たくさんの方に支援いただき、
総勢 205 名での活動となりました！

KY(危険予知)活動



安全に作業するため、装備確認時と作業開始前の 2 回に分けて注意点と対策を声だし確認しました。



木の伐採



伐採はヘアで実施しました。

伐採した木の処理

束ねやすいように枝払い



1m 程度の長さで玉切り



処理後



活動 1 週間前の降雪により、当日はわずかな残雪の中での作業となりました。



林内はマツ枯れが進んでいるため、中学生が安全に活動できるよう、事前に枯れ木の伐採を行いました。



林内には、希少種であるギフチョウの幼虫の食草で知られるカンアオイもみられます。

作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局

多治見砂防国道事務所

〒507-0023

岐阜県多治見市小田町 4-8-6

TEL : (0572) 25-8020

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>